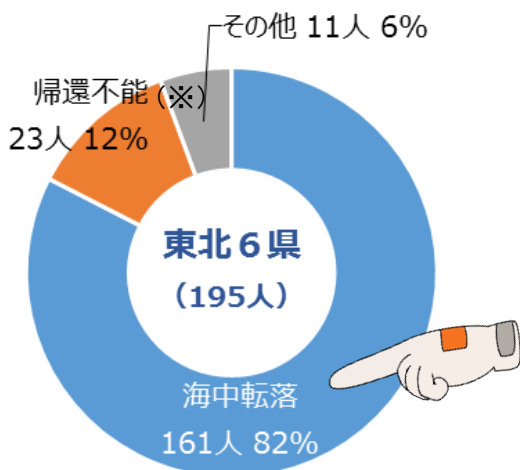
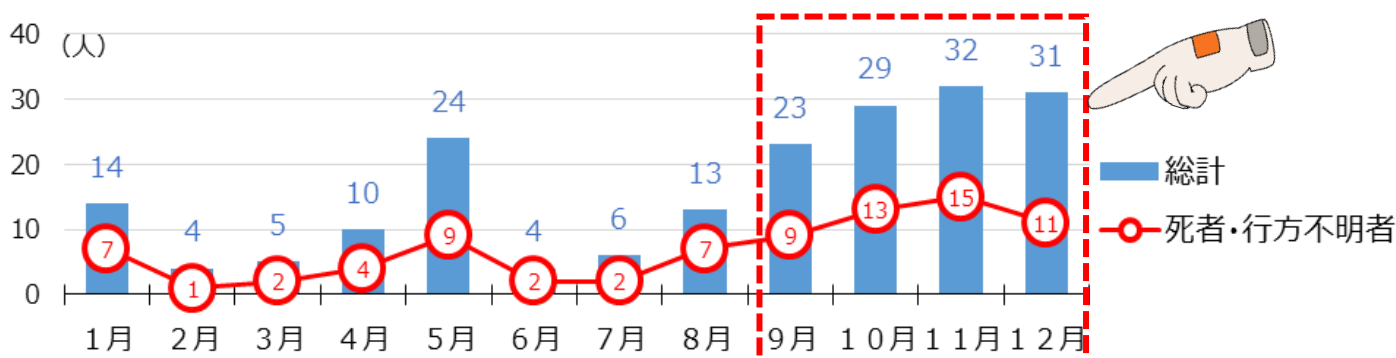


釣り中の事故に注意！

東北地方では、9月から12月にかけて、釣りに関する事故が増加する傾向にあり、立入禁止の防波堤で足元を波にすくわれたり、岸壁上で転倒するなどして、海中転落する事故が多くなっています。

～ 海釣り事故発生状況～

(過去10年H20～H29)



ライフジャケット未着用の海中転落者のうち、半数の方が死亡又は行方不明になっています・・・



※帰還不能: 沖防波堤や岩礁から戻れなくなったもの。

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609

マリレよろず 検索

マリレ情報よろず屋URL>>> <http://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/yorozuya/index.html>

釣り中の事故防止のポイント

1 複数名での行動

単独行動は、海中転落時の救命率が低下します。

2 気象海象の把握

荒れている海で無理をするのは危険です。

3 ライフジャケットの常時着用

海中転落時に、あなたの命を守ります。

4 連絡手段の確保

携帯電話・スマートフォンは、「防水パック」に入れましょう。

5 海のもしもは118番

海の事件・事故は海上保安庁緊急通報ダイヤル118番へ！



釣り中のプレジャーボートの事故事例

男性3名が乗ったプレジャーボートは、約30メートル沖合いで釣りをしていたところ、船尾から突然の磯波を受けて転覆しました。

3名は全員洋上に投げ出されましたが、全員海岸まで泳ぎ着き、命に別状はありませんでした。

なお、3名ともライフジャケットを着用していました。

天候が悪化する前に、港に戻りましょう！



マリレ情報よろず屋
～バックナンバーはこちら～

海の安全情報スマホ版サイト
(沿岸域情報提供システム)

